

# 千寿の郷 かわら版

■ ホームページ → <http://senjyunosato.kenwa.or.jp>

■ Twitter → <https://twitter.com/senjyunosato>

## 角平 圭生 様 絵の紹介

角平様は千寿の郷のデイケアとショートステイ利用されています。毎回ショートステイに来られると自室で熱心に絵をかき、色を塗られています。毎回独特で色彩豊かな絵を描かれてる。そんな角平さんにインタビューを行いました。

Q.塗り絵を始めたのは？

A. 6歳の時に風景を見るのが好きで小学6年生の時風景を見たり、習字したり、絵をかいたりを良くやっていたよ。まず何か書くのが好きだったんです。

Q.今も続けている理由

A.暇つぶしってのもあるけど頭にいいかなって

Q.いままでどれくらい書いたのか。

A.数えれないほど書いたよ。  
数千か1万くらいいってると思う。

Q.よく書いている絵は？

A.沖縄巡洋船っていう船で監視船です。

Q.どうしてカラフルな絵にしたのか？

A.子供の時に人の目をだますような絵を描こうと思ったんです。  
だから同じ船の絵でも同じ形、同じ色合いの絵は1枚もないんですよ。

これからも色んな作品を楽しみにしています。



## 季節の貼り絵 【テーマ】食欲の秋



一口で食べられそうな口の開けかた。  
この作品を作った方も一口で食べていたのかも...

焼き芋にあるのは大きくかじり  
ついた後でしょうか？

# ご長寿紹介

## 山口 美知 様 99歳

いつも身だしなみに気をつけて、ご自分の身の回りのことだけでなく周りの利用者様も気にかけて下さる優しい山口様は今年で99歳です。そこで、長生きの秘訣などをインタビューしました。

### 【出身】

千葉県銚子市（昔の高神村）

幼少期：

11歳～12歳頃に東京の材木屋さんの家へ行き、女将さんから歩き方や障子の開け方などの礼儀作法を教えてもらいました。女将さんと歌舞伎座へ行くこともあったようです。

2年後に田舎へ戻り、乗り物が無かったため石山の車に乗せてもらい和裁へ通った。人一倍、人のやる事が目につきやすい性格であった。

### 【趣味】

昔は新舞踊、カラオケ（お店で新曲を歌うのが好き）  
コロナウイルスが無ければ今頃、歌の練習にお店へ行っていた。

### 【好きな食べ物】

野菜、白身魚（生ものが好き）

### 【嫌いな食べ物】

肉

### 【今まで生きてきて大変だったこと】

終戦後、6人の子供たちを育てるのが大変だった。  
中学校までしか行かせられなかった。

### 【今まで生きてきて嬉しかったこと】

呉服屋さんの社員旅行へ連れてもらったこと。飛行機で沖縄へも行った。

### 【長生きの秘訣は】

いやいやながらも自分から動いていたからじゃない？

### 【最後に一言】

（若者に対して）もう少し礼儀作法を学べると良いかな。



## 9月行事食



### 【献立】

- ・御飯
- ・秋刀魚の塩焼き
- ・果物（柿）
- ・花麩と三つ葉の味噌汁
- ・舞茸と青菜のお浸し



## フロア飾り



### 言標 （霜月）

サツと来て枯れ葉を舞わす秋の風入選作  
観音に丹精こめた菊香る  
歩道にも色づく枯れ葉うつすらと  
入所利用者 青田 武志様

北国の 移ろい早く 雪だより  
入所利用者 上家 春一様

掘りをこし 塩ゆでにして 落花生  
新酒酌む 月まんまるで 静かなり  
彼岸花 色あでやかに 咲き誇り  
通所利用者 三上 静子様